

ごあいさつ



情報通信技術の飛躍的な進歩などに伴い、本格的な国際化時代を迎えた今日、政治や経済をはじめ文化、環境などあらゆる分野で、さまざまな活動が地球規模で繰り広げられるようになってきました。

明石市におきましても外国人居住者の数が年々増加するとともに、国籍や在住の形態も多様化してきており、外国人は私たち市民にとっても身近な存在に感じられるようになってきました。そしてまた、外国人もひとりの生活者として一緒に地域で生きていくためには、言葉や習慣、文化の違いなどを理解しあいながらお互いが共に安心して暮らしていける多文化共生の地域社会づくりが強く求められています。

こうした背景のもと、時代の要請に応えようと市民、行政、企業、各種団体が一体となって2007（平成19）年2月に本協会が設立されました。そしてこれまでの姉妹都市、友好都市を中心とした国際交流に加えて、さらにさまざまな国・地域の住民とのより幅広い交流の促進や、国際感覚豊かな人材の育成など、時代の変化に対応した取り組みを進める魅力的な拠点づくりをめざしています。

スタートをして3年目を迎え、現在では国際理解を深めるための講演会や語学講座、料理教室の開催、さらにはボランティアによる外国人への日本語支援など、いろいろな事業を通じて国際交流活動を進めています。

今後とも会員の皆様方をはじめ、多くの人々のご支援とご協力を仰ぎながら、幅広い事業活動を展開し、市民のだれもが気軽に参加でき、市民が主体となった地域の国際化の推進に努めてまいりたいと考えております。

2009（平成21）年7月1日

明石市国際交流協会 会長 柴田 達三